



風俗嬢にないた

働のお姉さんから

他の客の体験談を

耳元でど漏かれ

手で井ながらされちゃう話



風俗嬢になつた
憧れのお姉さんから
他の客の体験談を
耳元で囁かれ
ながら
手井されちゃう話

大学生活…
はじめての一人暮らし…

僕は…ある初めての
行動をした…

それは…
「お店」に電話して…
えっちなお姉さんを
呼ぶこと…

ドキ…
ドキ…

僕は…昨年
家庭教師のお姉さんに
ついてもらっていた

ヒナタさん…
その家庭教師の身体が
とにかくエロくって…

ずっとムラムラが
止まらない日々だった…

もう我慢が
できなくて…だから
「お店」に電話した…

大学に入ったらすぐに
えっちなことが
できるのかと
思ったら
そうでもないし…

そんな僕の
目の前に…

予想もしていない
出来事が起こった…

おじやましませーすっ…

風俗嬢として

やってきたのは…

はじめまして♡

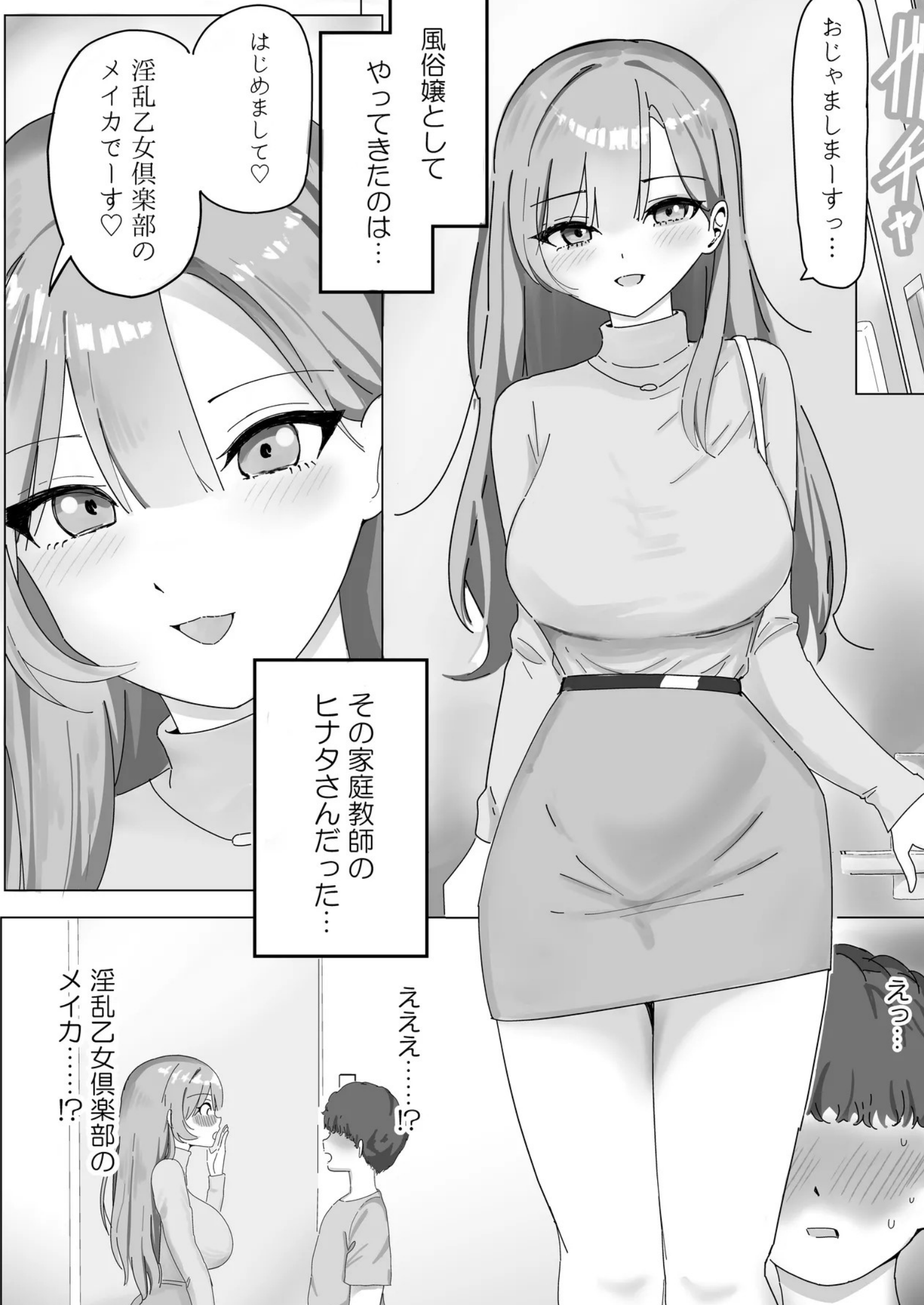
淫乱乙女倶楽部の
メイカでーす♡

その家庭教師の
ヒナタさんだった…

えっ…

えええ…!!?

淫乱乙女倶楽部の
メイカ…!!?



いや〜…
まさか…

こんなことも
あるんだね〜…

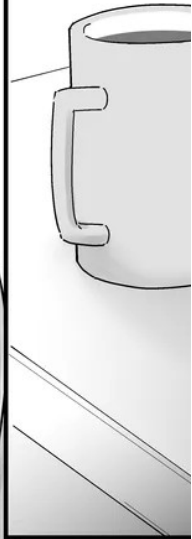
信じられない
な…

はは…
本当に…

凡太くんの
部屋におじやま
するなんて…

し…信じられないのは
僕のほうだ…

あのヒナタさんが目の前にいるの…
その理由が今までと全く違う…



こうやって
二人でいると…
勉強してた時の
ことを思い出すね〜

そ…
そうですね…



実際…
僕もあの日々を
懐かしく思い出していた…

僕とヒナタさんは
相性が良かったのか…

僕の成績はぐんぐん
あがっていき…
いつも充実した
時間だった…

それに…
ヒナタさんも
僕と過ごすのは
嫌じゃなかったと思う…

なぜなら…



懐かしいな
あの時は
凡太くん
たくさん
愚痴を聞いて
もらっちゃったな

凡太くん
あの時は
ありがとね?

いや…
ははっ

そう…家庭教師を
してもらっていたあの時…

ヒナタさんは
あのエロい身体のせいで…

他の男子生徒から
不埒な視線を向けられ
まくっていただけみたいで…

おっぱいを
凝視されたりとか…

「触らせて欲しい」と
お願いされたとか

「合格したら
やらせてくれ」と
言われたとか…

だから…
僕はそういう事を
しないように…と
気を付けていたら…

ヒナタさんは
僕は信用できると
思ったみたいで…

他の男子生徒に対する
愚痴をいろいろ聞いてあげる
ことになった…

ヒナタさんが僕に
気を許してくれるのは
もちろん嬉しいから
それはいいんだけど…

それは…
いいんだけど…

僕への警戒が
薄れていったのか…
ヒナタさんは僕の前で
どんどん無防備に
なっていて…

んっ…
ちよっと
暑いかも…
脱い
じゃうね？

肌を露出させまくった
ヒナタさんの隣で…

勉強に集中しなきゃ
いけないのは…
正直…辛かった

ハア…

ハア…

そうそう！
よくできたね

ここは
そうやって…

凡太くんって
聞き上手だから…

そ…
そうでした
かね？

うん…
なんでも
話せちゃうというか…

そうだ
え…と…
あの…

本当は
いけないこと
なんだけど…

イケナイことっ…!?

そっ…
そっだ!

ヒナタさんは
僕に呼ばれ
たんだっ…

今から…

今からっ…

今日は…お仕事の
愚痴聞いてもらえる?

今からえっちな…

……ん?

トラブル防止の
ためにね…

お店から…
知ってる人に
会ったら
その場で帰るよう
に
って言われてる
んだけど…

だから
本当はだめ
なんだけど…

凡太くん
なら…
聞き上手
だしさ…

ほら…
こういうお店って
やっぱり変な人とかに
出会っちゃうでしょ…？

でも
そういう時の
話を聞িয়েくれる
人っていないし…

え？

いや…
ちよつと…

だから…
お客さんとのエッチの
愚痴を聞いてもらえたら
嬉しいなって…

もちろん
凡太くんが良かったら
だけど…

いや…
ちよつと…
ちよつと待って…

あれ…
でも…
そっか…

そっか…
凡太くんだって
お金払って
呼んでるん
だもんね…

そっか…
じゃあ
チェンジ…？

チェンジ…
しか…ないか…

…!!

チェンジは…
ダメだ…!!

チェンジされたら…
ヒナタさんは…
もうこの部屋には…

いやいやいや…
こつやつて
会えたのも
何かの縁ですし…

きつ…
聞きたいですよ！
いろいろな話…！

本当に？
でも…
なんだか
申し訳ないな…

いや！
聞きたいです！
それに…
ヒナタさんの力に
なりたいたいですから…

で…でも…
お金払って
もらってるのに…

いや！
ちゃんと納得した上で
払うものなんで…！

嘘

え…え…と…
それに！
親からたくさん
貰ってるので…

ほら！
家庭教師の時と
変わらない
じゃないですか！

ふふっ♡
それもそっか…
じゃあ
いいのかな…？

なんかごめんね？
凡太くんと同じように…

私もあんまり
そういう気分に
ならなくてさ…

ほら…
なんか気まずい
じゃん？
お互いそんな風に
思ってたのに…

あ…はは…

そ…そうですね…

とりあえずこれで…
ヒナタさんがいなくなることは
なくなっただけ…

いいのか…？
こ…これで…
良かったのか…？

即尺

ってわかるかな…

ムキ

出会ってすぐに…
身体も洗わずに…

はあ…

はあ…

おチンポをくわえてあげる
オプシヨンなんだけど…

もう…
あんなの初めてって
くらい匂いがするの…

はあ…

ヒッ…
ヒナタさんの口から…

「チンポ」なんて
言葉がっ…
しかもっ
それを…
しゃ…しゃぶったっ…
話っ…

こんな
くっさいおチンポで
来ないでよ
って人だったの…

その時はね…
割といいホテルに呼ばれて行ったの



ただどドアを
開けたらすぐに一言…

ガ
チ
ャ



へえー 顔は
Aクラスじゃん

もうこの時点で
嫌な予感が
したんだけど…

うわっ
乳はSクラスじゃん！

ねえ
なんでこの仕事
やってんの？

ケツもデッカ！
後でゆっくり
楽しませてもらうわー♡

プロフィールに
書いてあった
年齢って本当？



もう…
キモいことばっか
言ってくるし
質問責めしてくるし…

余裕ぶってるわりに
ギンギンに勃ってるし…

ギ
ン
ギ
ン

しかも即尺オプシヨソって
事前に言ッてなかつたの！

そういうの
ちゃんと連絡
してくださいって
言ッても

金払えば
いいだろッて態度で…

仕方なく
ベルト外して…

パンツ下ろして
あげたら

ムワァァッ…
ツツツツッ…
ニオイがッ…！

おチソポさんに
頬ずりしろッて変なコト言われて…

髪にガマン汁
付いちやつたし
ニオイがこびりつきそう
もうサイアクッ…！！

ムワァァァ…

啞えると余計クサクって…!!

ぐゅぽ♡

ぐゅぽ♡

「オレのクサイチンポを
しゃぶってるところ眺めるの
サイコー♡」って顔してるから
我慢してちゅぱちゅぱしてあげたのっ…

ぐゅぽ♡

ぢゅる。

んふっ…

おチンポ舐めとって
洗い立てぐらいに
キレイにしるとか言ってくるし…

ぐゅぽ

一応こっちも仕事だしお金もらってるから
なるべく気持ち良くなれるように
刺激してあげて…

裏筋をゆっくり舐めたり…

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡ちゅぽ♡ってわざとらしく
音立ててあげたりして…

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

つまみ…

途中で気持ち悪い声出すのが
イヤだったけど…



それから：
おチンポぐっぽり啜えて
速いストロークで
フェラしてあげたら…

ぐぽ

ぐぽ

ぐぽ

やっぱり男の人だね…♡
気持ちよさそうな
声出して
大人しくなっちゃって…

はぁぁ～

ちゃ

だけど急に
興奮しちゃったのか…

ちゃ



いきなり頭を抑え込んできて
イラマチオをガンガン
してきたの！

ガ

ガ

あ…イラマチオって
女の人のど奥まで
男の人が自分で腰振って突くことね…

んっ

んっ

しかもその人…

ああ〜っ…
出るっっ
出るっっ
出るっっ!!

!!

急に
出るっっ
とか
言っ
て…

もうっ
っ
口内
射精
も
オプ
シヨ
ン
な
の
に
っ
!

しようがないから
口の中に出させてあげたの…
すっごい濃くてドロドロしてた…

ああ〜っ…

ドクドク
ドクドク
ドクドク

もちろん後で全額もらった
けど…

もうっ事前
に言っ
てこ
ない
オプ
シヨ
ン多
すぎ
!

…とか言うから
仕方なく
ごっくんしてあげて…

飲んで!

飲んでっ!

ドクドク
ドクドク
ドクドク



ヒ…ヒナタさんの…
フェ…フェラっ…？

な…なんだよ
それっ…
く…くそっ…



ねえ…
凡太くん…

は…
はい…

もし
凡太くんが
嫌じゃなかったら
だけど…

はあ…
はあ…

その窮屈そうに
してるおチンポ…

軽くなれるように
手でシコシコ
してあげようか…？

はあー！♡
はあ♡
はあ♡

え…

男の子だもんね…
こういう話聞いたら
そうなっちゃうよね…

どうかな…
もちろん
凡太くんが
平気だったら
だけど…

こんなガチガチに
なつてすっこく
辛そう…

してほしいっ…
してほしすぎるっ…
ヒナタさんの手コキっ…
でっ…でもっ…
ヒナタさんのえっちの話を聞かされながら
オシだけ手コキって…
そんなの…そんなの生殺しすぎるっ…
だけどっ…

我慢するのは
無理っ…！

お…
お願いしますっ…

わかった…
じゃあ…パンツ
おろしてもらえる…？



すっごいガチガチ...

うわっ...

凡太くん...こんなになるまで
聞いてくれたの...?

はあーっ♡

はあーっ♡

ガチ...

ガチ...



はあっ...はあっ...
ヒナタさんのっ...手がっ...

オ...オレの...生チンポにつ...



なんか...
恥ずかしいね
じゃあ...

い...
いいかな...?

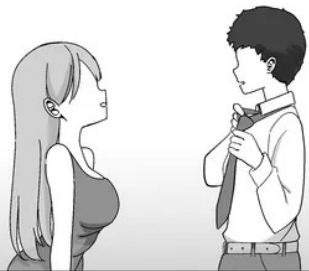
その人はね…
サラリーマン
なんだけどね…

身なりもちゃんとしてて
すごく紳士的で…



初めて
会った時から
礼儀正しくて…

いい人
なんだけど…
ただ…



すごく…
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

おっぱい好きで…
♡♡♡♡♡



会うたびに
いつも…

最初から最後まで
ずっとおっぱいはっかかり…

はっ♡

まあ別に
いいんだけどね…

はっ♡

最後はいつも
パイズリ…

それまで何発出してても…
「パイズリ」って聞くと
すっごく硬くなって…

まあ私も
気持ち良く
帰って
もらいたいからや…

精いっぱい
ご奉仕…♡
してあげてるの…♡

ガッ…

ガッ…



その人に言わせると…
私のパイズリは
「死ぬほど気持ちいい」
らしくって…

はあー

私も何回もパイズリ
してあげてるからさ…
段々うまくなってきたみたいで…

はあー

ズッ
ズッ

スピードゆるめたり早くしたり
思いつきり乳圧かけてあげたり…

んっ…

そうしたらいつも最後には…

ドロドロの濃ゆくい白い液
どぴゅっ♡どぴゅっ♡って出して
果てちゃって…

ピクピク

うみま…

そしたらある時ね…

お願い
しますうっ

急にその人が土下座してきて…

ちよつと…

えっ

えっ?

その人はね…その日「いつもと違う
「画質の良いスマホ」に新しく換えてたんだけど…

それで「パイズリしてるところを
撮りたい」っていうの…

えっ?
えっ…

そう、
もうビックリ
だよねっ

えっ えっ
それで…どうしたんですか…
いや…嘘だろ…まさか…

も…ほんとに困っちゃったよ

撮影はお店で
禁止されてるのにっ…

いい人だから
断り切れなくて…

土下座なんてしないで
ほしいよねっ

そんなつ…
まさかっ…

しょうがないから…
許しちゃった♡

パイズリ
撮影…

はあ

そっ…そんなら…

おにいさん♡
見えますか？

00:00:12

うっ…嘘だろ…
存在するの…
ヒナタさんのパイズリビデオが…

● RE

REC

00:01:02

ほあー

もうおにいさん
これ見て
オナニーするんでしょ？

ダメですからね〜
会いに来てくれなきゃ〜

ほあー



えいっ♡
えいっ♡

おチンポさん
はちきれそう♡

00:01:58

早くおっぱいの中に
入れて〜♡って
言ってる♡

むい♡

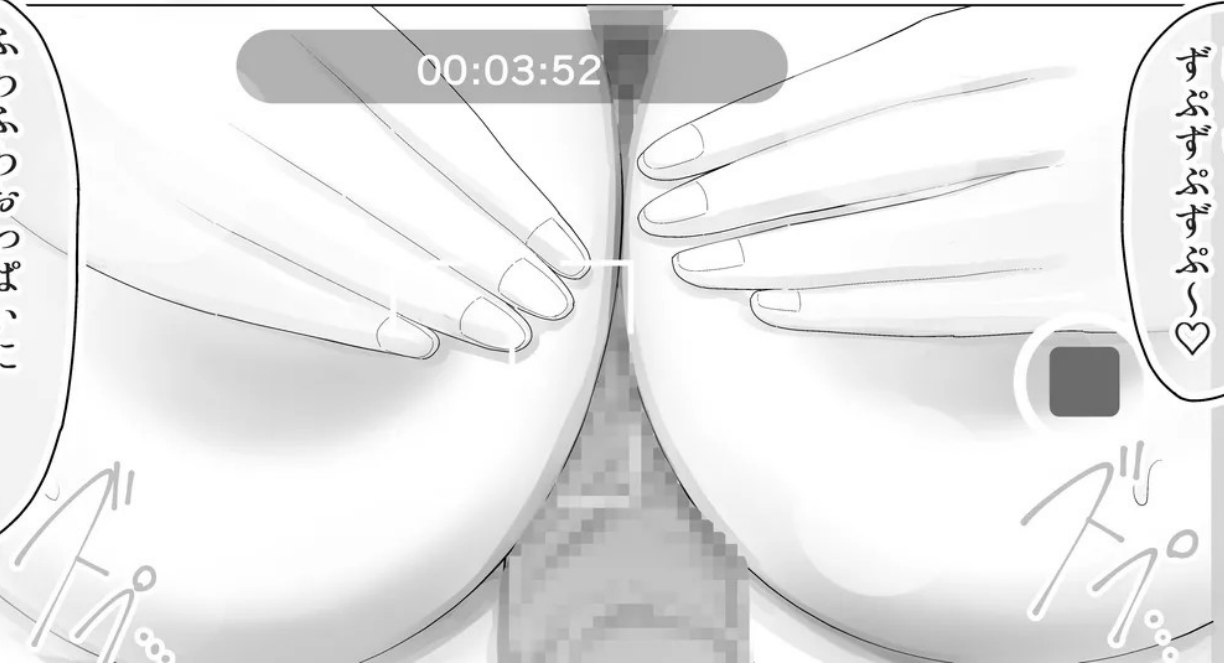
むい♡



00:03:52

ほい
ずぶずぶずぶ〜♡

ふわふわおっぱいに
おチンポさん埋まっちゃい
ました〜♡♡



ほらみて♡
ガマン汁と
唾と汗でもう
ぐっちやぐちや♡♡

ぐっちや♡

ぐっちや♡

● RE

00:07:12

もっと
スピード
あげてみる？

気持ちいい？

ほあ♡

ほあ♡

ほん♡

ほん♡

ほん♡

● REC

00:09:38

えいっ♡
えいっ♡

えいっ♡
えいっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡

ほあ♡

ほあ♡

ほあ♡

ほん♡

んっ♡

ほん♡



● REC

00:11:02

でちやう？

だしちやって
いいよ？

いらよ？

イって♡

イって♡

イキそろう？
もうイっちやう？

ほあま...

ほあ

ほあ



● REC

00:11:28

わっ♡

出たねっ...

あはっ♡
ぴゅっ♡
びゅっ♡
びゅっ♡
びゅっ♡

ほあ

おチンポびくびく
してるっ♡

うま...

ほあ

ほあ



いままでで一番
出たんじゃない？

うわ
すごーい量！



うそだろっ…
 本当かよっ…
 ヒナタさんの…
 あの…
 おっぱいでっ…
 パイズリっ…
 しかも撮影っ…
 くっ…
 手コキの快感と
 合わさって…
 頭の中が
 くちゃくちゃに
 なるっ…!



目の前にあるっ…
 このおっぱいに…
 挟まれてっ…
 スリズリされてっ…
 気持ち良くなったヤツがっ…



あっ そうだ
 どうせだったらさあ…

愚痴だけじゃなくて
 楽しい話も
 しようかな…



た…
楽しい話…？

そう…
最近ね…

ある男の子が…
バイト代稼いで
通ってくれるの…

あっそういえば
凡太くんと
同じくらいの
年齢だったかも…♡

え……？

その子がね…健気に
通ってくれるから
かわいく
なっちゃって…

本番…
させてあげ
ちやっただの…♡

奥まで繋がる
生えっち…♡

はあ♡

はあ♡

はあ！♡

ア
キ
ツ

ピクン♡
ピクン♡



え...
え...?
それがね...♡
もう...
楽しかったの♡
久々に
いいえっち
しちゃった♡
感じて♡

ね 凡太くん
こんな話
できる人って
いないからさ

聞いてくれる
かな...?

ほみ♡♡

お客さんの
男の子とえっち
しちゃった話...

聞いて
くれるよね...?

ほみ♡♡

え...
え...
なんだそれ...あ...
頭が...沸騰しそう...

聞きます...

あ♡♡
やっぱり凡太くんって
優しい...♡ありがたう♡

その子はね...
童貞くんだった
みたいですごく
興奮してて...

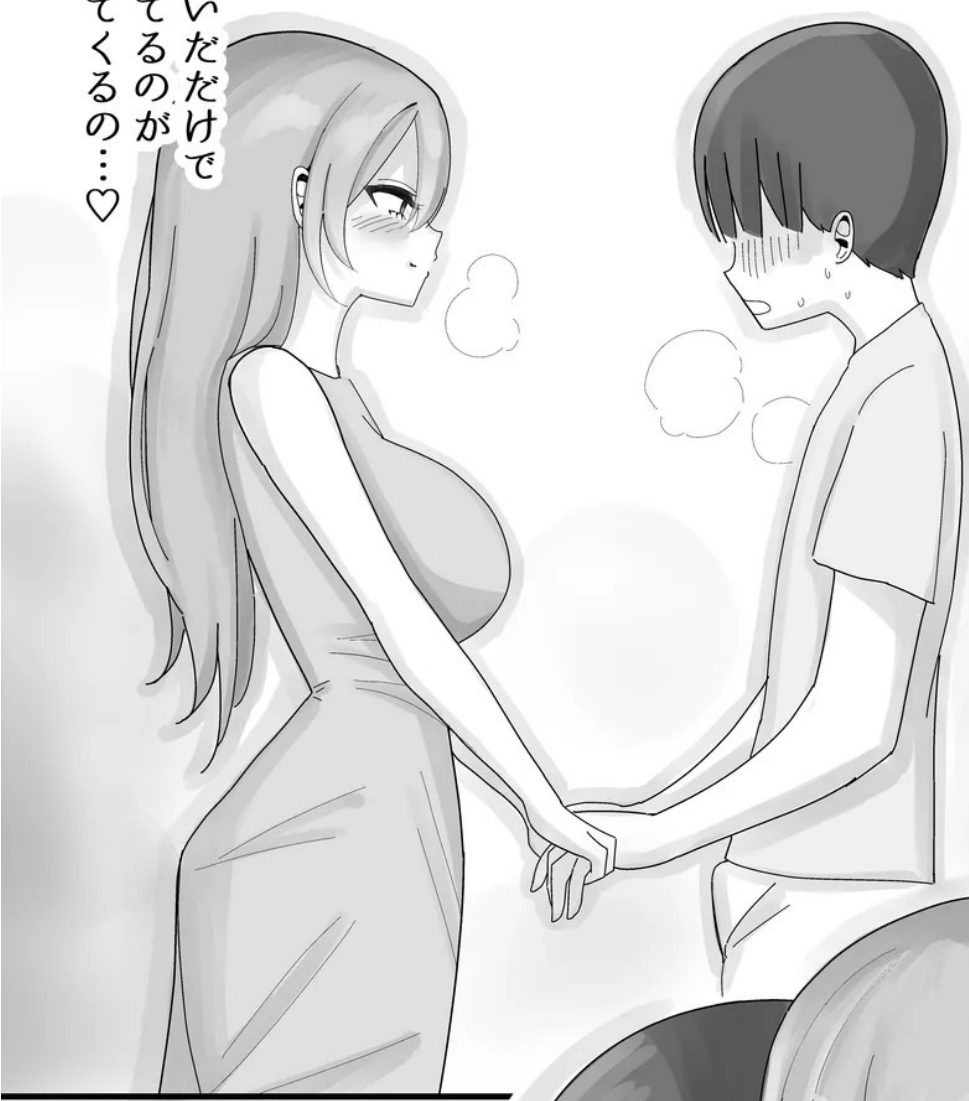
ほみ♡

はじめて会ったときから…
顔を真っ赤にして
カラダふるふるしてて…

聞いたらえっちなお店は
初めてだったみたいで…

女の子にもそんなに
慣れてないのかも…

手を繋いだだけで
緊張してるのが
伝わってくるの…♡



やさしく…

やさしくね？
出来るかな？

ほみほみ♡
ほみ♡

はあっ…
はいっ…

すっごく
柔らかい
ですうっ…

おっぱいの
柔らかさにも
感動しちゃったみたいで…
健気ですごく
カワイイの…♡



その日の最後はっ…♡

おチンポの先っぽが…
ナカにちよっと入っっちゃうような
騎乗位素股…♡

はぁっ♡

女の人が自分の上に
乗っかる重みを
感じるのも初めてみたいだし…

本物えっちはこれの
数倍気持ちいいよ♡
って教えてあげる
つもりだったのに…

はぁっ♡
はぁっ♡

本当にチンポをナカに
入れた時みたい
顔がトロトロに
なってるの…♡

はぁ♡

はぁ♡

ふふ…嘘セックス
なのね…♡

はぁ♡

それから何度もお金握りしめて
来てくれて…嘘えっちに必死なの♡

太もも
どーお？

はあっ はあっ
チンポとろけそう
ですうっ…

私もいじわるな気持ちに
なっちゃって…

その子になるべく欲情するように…

ほーらお尻♡
挟んでいいよ♡

絶対入れちゃ
ダメだからね♡

えっちな言葉をなるべく
使うようにして…♡

あん♡

あん♡

あゝん♡
気持ちいい？

きもちいい
ですうう…

あああ…
きっ
きもちいい…

そしたら…
ある日限界を
迎えたのか…

はあっ いっ 入れたいっ
中に入れたいですうっ…

私もちよつと
からかい
すぎたかな
と思つて…
かわいそう
だったから…

中に
入れたいの？

はっ
はっ
はっ

セックス
したい？
生で
えっちしたい？

はいっ

じゃあ…
いいよ？

えっ…!

でも…今日
じゃなくて
一週間後ね？

え…

その間…
オナニーしないで
パンパンに
精液溜めて…

童貞卒業
できるんだらうって
指折り数えて
一週間待つて
ごらん？

は…

はい!

その子は二週間…

あのナカに
入れるんだらう♡
あのナカで好きに
射精できるんだらう♡
つて思いながら…
一週間待つたんだらう…

そして…
ついにその日が来たの…

はあ

はあ

くみほ

は♡ご♡ご♡

お待ちかねの♡
とろとろの膣内に
暖かく迎えてもらう時間♡

ほ

ほ

ほ

みほ...♡

みほ♡



いっ入れて
いいんですかっ...
一週間っ...
これのことしか
頭に無くて...

ちゃんと溜めて
来ましたっ...
入れたくて
たまらないですうっ...

ビクッ

ビクッ

♡ご♡ご♡

ほーらはやくっ♡
ぐちよぐちよにして
待ってあげてるから
おいでっ...♡

ずいぶん…

ぐんぐん♡

ずいぶん♡

ああっ

ズクズク

アッ…アッ…

はいっ……たあつ…

ずいぶん♡

うあつ…はあつ…
お姉さんのナカッ…
きつ気持ちいいっ…

パンパンに張った
童貞おチンポが
必死に膣肉を
かきわけてくる感触っ…♡

いままでにならない感触で…
私もゾクゾクしちゃった…♡

んっ♡

ほあ♡



童貞卒業っ…

ほぁ

おめでとっ…♡

すむぁ♡

もう…その男の子
興奮で頭の中が
ぐちゃぐちゃに
なっちゃったん
だらうね…

入れたばかりなのに…

急に私の腰を
両手でガッツリ
つかんできて…

思いつきり
自分のチンポを
膣の奥まで
突きまくる高速ピストンっ…♡

私も興奮しちゃって…
おチンポをぎゅっって
ナカで締め付けて
あげるの…

そうすると
その子の鼻息が
また荒くなつて…
激しく腰を
動かしてパンパンっ…♡

童貞くんがこれまで
溜めてきた
性欲を思いつきり
ぶつけるようになっ…





その子が生ハメの感触に夢中になつてる
表情を見ると…私もうずうずしてきて…



私から無理矢理っ…ハメながらの
舌を絡め合うキスっ…♡♡

もうお互いに相手の身体をむさぼることしか
考えられない状態っ…♡



んっ♡

そうしたらそのうちにつ…
その子とのチンポの相性が
合ってきたのかっ…♡



チンポで突かれる度につ…♡
全身が疼いてっ…私の声が止まらなくなつてっ…♡

あゝ
あゝ
あゝ

ずっとやりたいと
思ってた
お姉さんと…♡

念願の童貞卒業
生ハメえっち…♡♡♡

自分の振る腰の
ピストンに
合わせて…

あこがれのお姉さんの
あえぎ声が止まらないっ…♡

ああっ♡
イクっ♡イクっ♡
イっっちゃう♡

出してっ♡
ナカに出して♡

白くて濃ゆいの
全部出してっ♡♡

お姉さんの膣肉に
包まれて
気持ち良く
ぴゅっ♡ぴゅっ♡
してっ♡♡♡

出していいよっ♡
出してっ♡出してっ♡
好きにナカにぶちまけて
いいよっ♡♡



さてと
それじゃあ…

そろそろ
時間だね

今日は
ありがとうね？

久しぶりに
会えて
嬉しかったよ

あ…いえ…
はは…

こういう話また
聞きたくなったら
呼んでね♡

また耳元で
お話ししながら
抜いてあげるっ…♡

ま…また…
聞きたくなったら…？

カ
タ
ン

僕は…思った…
こんな話…
聞きたくないっ…

聞きたくないっ…
けどっ…

手コキしか
してもらえなくとも…

欲情を煽るような話を
されるだけだとしても…

僕はまた…ヒナタさんを
呼んでしまっただろうと
思った…